

内牧地域まちづくり協議会だより



～元気な内牧地域～



令和4年度 第3号 令和5年1月

発行：内牧地域まちづくり協議会事務局
宇陀市榛原高井612番地(たかぎふるさと館)



まちづくり協議会だより 令和4年度 第3号 新年メッセージ

会長 朝日忠則

新年あけましておめでとうございます。ご家族の皆様おそろいで新春をお迎えになられたことと存じます。

新型コロナも昨年末からオミクロン株感染が広がっていますが、国産初の飲み薬治療薬販売が開始されるなど、ウイズコロナ(コロナとの共生)が可能な環境も整いつつあるのかなと感じる昨今です。しかし、コロナ感染防止対策は油断なく行わなければなりません。

内牧地域まちづくり協議会も今年は平成26年の発足から10年目を迎え、これまでの活動を踏まえ新たな次の10年を見据えてスタートする年になります。卯年は跳ねるといわれていますので新たな飛躍の年にしたいと考えているところです。

昨年4月よりまちづくり協議会も新しい体制で活動を開始しましたが、いまだに自治会との違いがわからない、なぜまちづくり協議会ができたのかといった意見を耳にします。自治会とまちづくり協議会は車の両輪といわれてきましたが、私は縦糸と横糸であると考えています。自治会もまちづくり協議会も目指すところや目的は同じで、そのアプローチ方法が少し異なるだけであると思うのです。地域の住環境をよくすることやいきいきとした住みよい地域をつくり上げていく目的に変わりはありません。この実現のために自治会は地区の構成やニーズに根差した日々の活動を行っています。一方まちづくり協議会はこれらの自治会のタテの活動に対して地域全体のヨコ串をとおり、各種の団体活動とも連携して地域全体の活性化を目指した取り組みを展開していくのだと考えています。ですので自治会とまちづくり協議会の連携は必須であり極めて重要であると考えています。

内牧地域はトップランナーといってもいいほど高齢化が進んでおり、限界集落の様相を呈していますが、そんな中でも「元気な内牧地域」であり続けるためにはどうすべきなのかを常に考えながら、何が地域のためになるかを活動の原点に据えて次の10年への活動をスタートしていきたいと考える次第です。このためには地域の皆様の参加と協力が何より重要です。絶大なご支援をお願いし年頭のご挨拶とメッセージとさせていただきます。

内牧地域まちづくり協議会活動報告

10月15日(土)「笑って 歌って つながって」開催しました♡
～生き生きクラブ部会～



内牧地域まちづくり協議会 朝日会長より「みなさん、今日は、楽しみましょう！」と挨拶をいただき、イベントがスタート！

スタッフは、お揃いのワイン色のTシャツに身を包み、心一つに皆様をお迎え致しました。



ある時は、市役所職員、ある時は、落語家「奈良家亮太」としてご活躍。みんなを笑顔いっぱいにしていただきました。「じゅげむ じゅげむ...」笑いました(笑)



バンド結成26年目。「かぎろひ夢バンド」の演奏に合わせて、みんなと一緒に歌いました。



最後は、「お楽しみ抽選会」全員に賞品が当たりました。参加者約70名。来年は、青空の下で楽しく実施できたらいいな...。ご参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

「手のひらを太陽に」の歌に合わせて、楽しくノリノリで踊っていただきました。

元気にダンス！ダンス！
凄いパワーでした！
♪僕らはみんな 生きている～♪



11月27日(日)「秋山教室・名所旧跡ウォーク」開催しました ～内牧地区体育協会主催・まちづくり協議会 健康スポーツ部会協賛～



内牧地区体育協会 福田理事長が欠席のため、まちづくり協議会健康スポーツ部会 古城部会長の挨拶と日程説明、まちづくり協議会朝日会長の挨拶、ラジオ体操と柔軟体操の後、八滝 五社神社・文禰麻呂の墓から菟田野 平井大師山石仏群へと約8kmの名所旧跡ウォークがスタート!



五社神社および国の史跡に指定されている文禰麻呂の墓に到着。神社の名前の謂れや文禰麻呂について、八滝 古川さんから詳しく説明をしていただきました。身近な場所ですが知らないことが多く大変勉強になりました。



良い天気の中、皆さん元気よくスタートしました。

菟田野 平井大師山石仏群に到着。昼食の美味しいお弁当をいただいた後、平井大師山八十八ヶ所の石仏群を参拝。初めて訪れた方も多くおられました。



約1時間の自由散策も終了しスタート地点までひと頑張り。スタート地点に戻った時は少し疲れた様子でしたが、歴史を学ぶ良い機会になったという声も聞かれました。最後に内牧地区体育協会 向井副理事長の挨拶で解散しました。参加いただいた39名の皆さん、ありがとうございました。

12月11日(日)「伊勢本街道整備 (自明から高井)」実施しました ～防犯・防災部会～

午前8:00にたかぎふるさと館に集合し、防犯・防災部会 福田部会長の挨拶と作業説明、まちづくり協議会朝日会長の挨拶の後、現場に移動し草刈りとぬかるんだ箇所を整備にわかれて作業開始!



ぬかるんだ箇所は凸凹になっているので削り取って平らにし、丸太を敷き詰めていきます。



綺麗に出来上がり広くなったように感じます。



丸太を敷き詰め丸太が動かないように金具で固定!



12月30日に行われた伊勢神宮初詣ラリー参加者100名中60名がこの林道を渡られ、整備された道を安全快適に歩いていただけました。参加いただいた8名の皆さんありがとうございました。

内牧地域内環境パトロール ～生活・環境部会～
11月20日(日)雨天のため中止とさせていただきます。

高齢者見守り隊 令和4年度報告

内牧地域まちづくり協議会活動予定

- 生活・環境部会
内牧地域内環境パトロール 1月15日(日)
- 協議会全体活動
金剛市長との『まちかどドーク』 1月22日(日)
- 健康スポーツ部会
内牧地区体育協会主催
ふれあいレクリエーション・ボーリング大会協賛
2月19日(日) (後日体育協会より詳細案内発行)
- 令和5年度内牧地域まちづくり協議会総会

令和4年度は宮下不可止まちづくり協議会副会長が内牧地域高齢者見守り隊隊長に就任し活動しています。

見守り隊員による新年度上半期(4月～9月)の活動回数は484回でした。

声かけ、訪問、安否確認、話し相手などを通じて安全安心の生活環境になっているかを見守っています。

社会福祉法人宇陀市社会福祉協議会に活動報告を行うと共に、今後の活動の仕組み化や自治会との連携を図るため『高齢者見守り隊運用細則』を策定中です。

編集後記

コロナ禍で開催を見合わせていた行事も昨年は再開でき、この内牧地域にも活気が戻りつつあるのかなと感じています。いろいろな行事に参加し特に感じたことは、内牧地域の数々の名所・旧跡がありますが知らなかった場所もあれば知っていた場所でも謂れや詳しい経緯など知らないことが数多くあることです。もっとこの内牧地域を知りたい、伝えたいという想いが芽生えてきました。まちづくり協議会だよりを通じ、地域の皆さんにもっと内牧地域のことを伝えていきたいと考えています。

今後もまちづくり協議会だよりを宜しくお願い致します。